2022年11月4日府委員会宣伝部作成

①スマホに「LINE公式アカウント」アプリをダウンロードします。



アンドロイド版

iphone版



ア	カウントの作成	>
LINE公式アカウン	ィトの作成	• 63
サービス対象国・地 日本	也域	
アカウント名 •		
	Frownカフェ	
LINEの友 る名称で	だちリストやトーク画面 す。	に表示され 0 /20
業種 •		
大業種を選択		÷
小業種を選択		×
会社・事業者の所存	E国·地域 • ⑦	
		÷
ここで設定した国・地域 ントのプロフィールなど	記は、ユーザーが閲覧でき ① に表示されます。	るページ(アカウ
会社/事業者名		
メールアドレス •		0/100
LINE for Busir	ness」からの情報を	受け取る ^{0/200}

③「アカウントの作成」画面で必要な情報を入力します。

- ・顔写真は後から変更できます。 ・アカウント名は候補者名で
- ・業種は「大業種」の一番下の「個人」を選ぶと、 「小業種」で「個人(政治家)」が設定できます。

一通り入力できたら、一番下の「確認」をタップ



④アカウント作成後の基本の画面です。

顔写真を設定していない方は名前のところをタップして設定しましょう。

「あいさつメッセージ」ではあなたのLINE公式に登録した方に、最初に 送られるメッセージを設定します。初めに設定しておきましょう。

例: [友だちの表示名] さん はじめまして! (地域名) で(肩書)を している、日本共産党の [アカウント名] です。友だち追加ありがとう ございます。このアカウントでは、〇〇〇〇などについて発信します。 よろしくお願いします。

「**応答メッセージ」**は相手からメッセージ等を受け取ったときに、自 動的に返信するメッセージです。こちらも早めに設定しましょう。

例:メッセージありがとうございます!頂いたご意見は今後の活動に活かして参りたいと 思います。今後ともよろしくお願いします。次の配信をお楽しみに。

相手の文章内のキーワードに合わせて複数の自動返信を設定しておくこともできますので、余裕 があれば設定しておきましょう。

例:「相談」や「質問」のキーワードに対し、「確認してのちほどご連絡致します。」など

 「リッチメニュー」は、あなたのLINE公式の画面の下に画像つきで表示されるメニューの設定 です。ツイッターやフェイスブック、インスタグラムなど他のSNSや、ホームページへのリンク をつくる場合などは設定しましょう。

その他、次で紹介する「メッセージ配信」以外の機能については割愛しますが、「プロフィール」 からは住所や連絡先など設定できるので、事務所情報など載せたい方は設定しておきましょう。

⑤メッセージ配信について

LINE公式に登録している人たちに、テキストや動画・画像スタンプなどを送ることができます。 <u>メッセージは、1回の送信でテキスト・動画・画像などを組み合わせて3つまで送信できます。</u> 「メッセージ配信」のボタンを押したら、画面の下に出る「メッセージを作成」をタップ、 次の画面で一番上の「+追加」をタップして、送りたい要素を選んで作成していきます。 計3つまでの要素を「+追加」で設定できます。(要素を消したいときは右上の「X」) メッセージを作れたら、一番下の「次へ」をタップします。(下書き保存も可能)

「メッセージ設定」の画面が出たら、すぐに配信する場合は下の「配信」ボタンをタップします。 一番上の「配信予約」のスライドボタンをタップすると、メッセージを送る日時を予約できます。 <u>※夜8時が読まれやすいなど、諸説あり</u>

登録者数が増えてきたら、配信メッセージ数を設定したり、登録者の中から属性を絞って配信な ども可能です。(後述する予算との関係で)

⑥LINE公式にかかる費用について

月額料金	まずはこれから		
	フリープラン	ライトプラン	スタンダードプラン
月額固定費 (税別)	無 料	5,000円	15,000円
無料メッセージ通数/月	1,000通	15,000通	45,000通
追加メッセージ従量料金 (税別)	不可	5円/通	~3円/通

LINE公式は初めは無料で利用できますが、メッセージの発信回数と登録者数が増えてくると料金 がかかるようになります。

<u>上の表で、無料で利用できる「フリープラン」の1,000通というのは、月に1,000回発信できる</u> <u>という意味ではないので注意が必要です。</u>

<u>登録者数(メッセージを受け取る人数)×発信回数 の上限が1,000まで</u>、という意味なので、 50人の登録者がいた場合 1,000÷50=20 で、月20回のメッセージまでが無料となります。

<u>月額5,000円の「ライトプラン」の場合、上限が15,000通となり、それを超える発信をする場合は1通あたり5円かかります。</u>

候補者アカウントとしは、特に選挙本番では毎日複数回の発信することも想定されます。そのと きにプランの制限で発信できなくなっては困りますので、最低限月額5,000円のライトプランに移 行することは想定して、選対や地区とも相談しておきましょう。

⑦複数人でのアカウント管理について

選挙本番が近づくにつれて、LINE公式を候補者本人だけで管理することは負担になってきます。 一つのLINE公式アカウントを複数人で管理できますので、機関や選対メンバーと共同で管理でき るように相談しましょう。



⑧登録者数を増やすために

- ・まずは党員・読者・後援会員にLINE公式の開設を知らせ、登録してもらいましょう
- ・登録用のQRコードを活用しましょう。ミニビラ・名刺・ニュースなどへの掲載を

QRコードの作り方



・街頭宣伝などで対話し、反応が良かった方には積極的にQRコードで登録を呼びかけましょう

⑨どんな発信をしたらいい?

- ・街頭宣伝やつどいなど、予定候補者の行動予定のお知らせ ※チラシ配布ボランティアなどの呼びかけと一体に
- ・その日の活動内容の報告
 ※街頭演説への反応や、市民のリアルな声、感じたことや決意など
- ・暮らしに役立つ制度の紹介・生活相談の案内など ※個人情報に配慮しながら、どんな相談を受けてどう対応したか、どう感じたかなども発信を
- ・担い手広げ・支持広げのお願い ※具体的にしてもらいたいこと、**本番中の**正確な情勢判断に基づいた支持広げのお願いなど 例)
- 「〇〇日までに〇〇町で500枚のビラをまいてくれる方を募集します。事務所までお越しください」 「(候補者)は現在当落線上の大激戦となっています。お知り合い〇人に支持を広げてください」

いずれも、地区・選対メンバーなどでSNSチームをつくり、候補者だけでなく集団で発信内容 を議論するようにしましょう。

※選挙本番前は、LINE公式上でも選挙活動はできません。政治活動としての発信となるように気 をつけましょう。また、部内資料の発信はしないようにしましょう。